



## 2019年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2018年11月7日

上場会社名 近畿車輛株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7122 URL <http://www.kinkisharyo.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡根 修司  
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 益田 浩 (TEL) 06-6746-5231  
 四半期報告書提出予定日 2018年11月8日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2019年3月期第2四半期の連結業績(2018年4月1日～2018年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第2四半期	29,891	0.3	2,278	△26.1	2,652	△18.2	3,016	△13.4
2018年3月期第2四半期	29,815	59.6	3,084	—	3,241	—	3,484	—

(注) 包括利益 2019年3月期第2四半期 2,579百万円(△24.0%) 2018年3月期第2四半期 3,393百万円(-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第2四半期	438.23	—
2018年3月期第2四半期	506.24	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第2四半期	82,598	24,467	29.6	3,555.06
2018年3月期	79,669	21,888	27.5	3,180.32

(参考) 自己資本 2019年3月期第2四半期 24,467百万円 2018年3月期 21,888百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年3月期	—	0.00	—	—	—
2019年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無  
 期末配当予想額は未定でございます。

### 3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日～2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	60,000	△2.7	1,500	△69.5	1,000	△77.5	2,500	△51.6	363.24

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2019年3月期2Q	6,908,359株	2018年3月期	6,908,359株
② 期末自己株式数	2019年3月期2Q	25,831株	2018年3月期	25,753株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2019年3月期2Q	6,882,573株	2018年3月期2Q	6,882,986株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示方法の変更)

「2019年3月期 第1四半期決算短信」より日付の表示方法を和暦表示から西暦表示に変更しております。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P. 2
(1) 経営成績に関する説明	P. 2
(2) 財政状態に関する説明	P. 2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P. 2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P. 3
(1) 四半期連結貸借対照表	P. 3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P. 5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P. 7
(継続企業の前提に関する注記)	P. 7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P. 7
(セグメント情報等)	P. 7
3. その他	P. 8
生産、受注及び販売の状況	P. 8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の当社グループ(当社及び連結子会社)における業績は、売上高が298億9千1百万円(前年同四半期売上高298億1千5百万円)と前年同四半期と比べ7千5百万円の増収となりました。営業利益は22億7千8百万円(前年同四半期営業利益30億8千4百万円)と前年同四半期と比べ8億5百万円の減益となりました。これは、当第2四半期連結累計期間に売上となった案件については採算性が良くなく、車両製造の作業の効率化や材料費削減などの各種コストダウンに努めているものの、前年同四半期との比較では利益悪化となっていることによるものです。経常利益は26億5千2百万円(前年同四半期経常利益32億4千1百万円)と前年同四半期と比べ5億8千9百万円の減益となりました。また、当第2四半期連結累計期間は、保有資産の有効活用及び財務体質の強化を図るため従業員駐輪場用土地を売却したことにより、特別利益として固定資産売却益3億2千3百万円を計上しております。以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は30億1千6百万円(前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益34億8千4百万円)と前年同四半期と比べ4億6千8百万円の減益となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①鉄道車両関連事業

国内向車両の西日本旅客鉄道株式会社向電車及び東京地下鉄株式会社向電車、海外向車両のロサンゼルス郡都市交通局向電車及びカタル鉄道会社向電車等により、売上高は294億9千4百万円(前年同四半期売上高294億1千9百万円)と前年同四半期と比べ7千5百万円の増収となり、営業利益は23億5千1百万円(前年同四半期営業利益31億9千7百万円)と前年同四半期と比べ8億4千5百万円の減益となりました。

#### ②不動産賃貸事業

東大阪商業施設及び所沢商業施設を中心に売上高は3億9千6百万円(前年同四半期売上高3億9千6百万円)となり、営業利益は3億4千5百万円(前年同四半期営業利益3億4千4百万円)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は、825億9千8百万円(前連結会計年度末796億6千9百万円)と29億2千8百万円の増加となりました。流動資産は主に現金及び預金が減少したものの受取手形及び売掛金が増加したことにより、594億6千5百万円(前連結会計年度末572億5千8百万円)と22億6百万円の増加となりました。固定資産は投資有価証券の時価が上昇したことにより、231億3千3百万円(前連結会計年度末224億1千1百万円)と7億2千2百万円の増加となりました。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、581億3千1百万円(前連結会計年度末577億8千万円)と3億5千万円の増加となりました。流動負債は主に案件進捗に伴う取崩等により受注損失引当金が減少したものの一時的な売掛金増加に伴う運転資金として短期借入金が増加し、432億7百万円(前連結会計年度末423億6千6百万円)と8億4千1百万円の増加となりました。固定負債は長期借入金の減少により、149億2千3百万円(前連結会計年度末154億1千4百万円)と4億9千1百万円の減少となりました。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、244億6千7百万円(前連結会計年度末218億8千8百万円)と25億7千8百万円の増加となりました。その主な要因は親会社株主に帰属する四半期純利益の計上によるものです。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年3月期の通期の連結業績予想につきましては、2018年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,601	1,827
受取手形及び売掛金	27,392	32,898
仕掛品	23,301	23,217
原材料及び貯蔵品	675	574
その他	1,302	963
貸倒引当金	△16	△15
流動資産合計	57,258	59,465
固定資産		
有形固定資産	13,469	13,156
無形固定資産	77	113
投資その他の資産		
投資有価証券	7,992	8,819
その他	886	1,058
貸倒引当金	△14	△14
投資その他の資産合計	8,863	9,862
固定資産合計	22,411	23,133
資産合計	79,669	82,598

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2018年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	10,574	9,805
短期借入金	20,106	22,697
1年内返済予定の長期借入金	1,155	1,066
未払法人税等	56	68
前受金	298	1,890
賞与引当金	278	320
製品保証引当金	1,118	645
受注損失引当金	6,574	4,415
その他	2,201	2,295
流動負債合計	42,366	43,207
固定負債		
長期借入金	9,422	8,849
退職給付に係る負債	2,635	2,698
その他	3,356	3,375
固定負債合計	15,414	14,923
負債合計	57,780	58,131
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,252	5,252
資本剰余金	3,124	3,124
利益剰余金	8,981	11,997
自己株式	△103	△103
株主資本合計	17,255	20,271
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,343	3,917
繰延ヘッジ損益	260	△38
為替換算調整勘定	1,285	540
退職給付に係る調整累計額	△256	△224
その他の包括利益累計額合計	4,633	4,196
純資産合計	21,888	24,467
負債純資産合計	79,669	82,598

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年4月1日 至2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年4月1日 至2018年9月30日)
売上高	29,815	29,891
売上原価	25,161	26,176
売上総利益	4,654	3,714
販売費及び一般管理費	1,570	1,435
営業利益	3,084	2,278
営業外収益		
受取利息	0	1
受取配当金	212	68
為替差益	44	549
雑収入	51	14
営業外収益合計	308	633
営業外費用		
支払利息	139	232
雑支出	11	27
営業外費用合計	151	260
経常利益	3,241	2,652
特別利益		
固定資産売却益	203	323
特別利益合計	203	323
税金等調整前四半期純利益	3,445	2,976
法人税、住民税及び事業税	20	12
法人税等調整額	△59	△52
法人税等合計	△38	△39
四半期純利益	3,484	3,016
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,484	3,016

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)
四半期純利益	3,484	3,016
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	459	574
繰延ヘッジ損益	△57	△299
為替換算調整勘定	△530	△745
退職給付に係る調整額	37	32
その他の包括利益合計	△90	△437
四半期包括利益	3,393	2,579
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,393	2,579
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第2四半期連結累計期間(自 2017年4月1日 至 2017年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,419	396	29,815	—	29,815
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	29,419	397	29,816	△0	29,815
セグメント利益	3,197	344	3,542	△457	3,084

(注) 1 セグメント利益の調整額△457百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△457百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	鉄道車両 関連事業	不動産 賃貸事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	29,494	396	29,891	—	29,891
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	0	0	△0	—
計	29,494	397	29,891	△0	29,891
セグメント利益	2,351	345	2,697	△418	2,278

(注) 1 セグメント利益の調整額△418百万円は、各報告セグメントに帰属していない全社費用△418百万円であり、全社費用は当社本社の管理部門に係る費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. その他

生産、受注及び販売の状況

① 生産実績

当第2四半期連結累計期間における生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	生産高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	29,779	100.4
合計	29,779	100.4

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

② 受注実績

当第2四半期連結累計期間における受注実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	受注高(百万円)	前年同四半期比(%)	受注残高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	37,861	1,466.9	120,929	100.2
合計	37,861	1,466.9	120,929	100.2

(注) 1 当第2四半期連結累計期間は、前年同四半期比で受注高が著しく増加しております。

これは、東京都交通局向電車及び西日本旅客鉄道株式会社向電車、米国アトランタ都市圏高速交通局電車の機器更新工事等を受注したことによるものであります。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

③ 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称	販売高(百万円)	前年同四半期比(%)
鉄道車両関連事業	29,494	100.3
不動産賃貸事業	396	100.0
合計	29,891	100.3

(注) 1 セグメント間の取引については相殺消去しております。

2 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。

以上